



城原川下流域の小・中学校で 出前講座を開催しました

神崎町、千代田町の小・中学校で、活性化推進会議の事務局である神崎市ダム対策課および農村整備課、県土地改良事業団体連合会が、城原川ダムをはじめとする洪水対策についての授業を行いました

■出前講座をおこなった学校と学年

- ・神崎町：神崎小(5年生)、神崎中(1年生)
- ・千代田町：千代田東部小、千代田中部小、千代田西部小(いずれも5年生)、千代田中(3年生)

■講座内容および講師(1時限を3つに分けて実施)

流域全体での総合的な水害対策として、以下の3つのテーマで授業をおこないました。

- ・田んぼダム対策 佐賀県土地改良事業団体連合会(15分)
- ・クリークの前排水 神崎市農村整備課(15分)
- ・城原川ダムについて 神崎市ダム対策課(15分)

■城原川ダムに関する講座では

- ・令和5年の大雨被害映像などを示しながら、ダムの必要性や効果について説明しました。
- ・また、約50年前から検討されてきたダム建設までの長い歴史と、その中で翻弄されてきた水没地域の方々の苦労や、下流の安全のために長年住み慣れた家を離れて移転する方々がいることなどを知ってもらうため、城原川ダム事業に関する説明を行いました。

【出前講座の様子】



小学校での授業風景



田んぼダムの模型



中学校での授業風景

■出前講座を受けた子供たちの感想

- ・2年前の洪水の映像が衝撃的だった。
- ・自分の家の前の川も氾濫しそうになった。ダムの必要性がわかったし、ダムのために住み慣れた場所を離れなければならない人の気持ちも考えて感謝したい。
- ・ダムを造るのに大変なお金や長い期間がかかることを知ってびっくりした。
- ・田んぼダムの模型が面白かった。田んぼにも水を溜めたら大きなダムと同じような効果があることは知らなかった。

活動内容はWEB
サイトでも配信中

▼神崎市水源地域活性化推進会議(神崎市)

www.city.kanzaki.saga.jp/main/16550.html

▼城原川ダムについて(国土交通省)

https://www.qsr.mlit.go.jp/saga/about/joubarudam/dam_keikaku.html

高取山公園
公式Instagram



推進会議
公式Instagram



発行

神崎市水源地域活性化推進会議事務局

〒842-8601 佐賀県神崎市神崎町鶴3542番地 1
TEL: 0952-52-1111 (代表) FAX: 0952-52-1120